

会 議 報 告 書

教育長	部 長	主管課長	課長補佐	主 幹	担 当	課 員
分 類				保 存		
(大) (中) (小) (細) 12・2・0・12				□・3・5・10・11		
会 議 名		令和5年度 第3回 合志市三つの木の家自主事業実行委員会議			報告者	事務局
開催日時		令和5年3月13日(水) 14:45～15:15 場所: 合志市総合センター「ヴィーブル」2階 研修室				
出席者	委 員	齋藤 恵子・水野 孝・平山 洋生・轟 幸雄・古賀 豊・園田 恭子・ 佐藤 政臣・佐藤 正貴 8名				
	事務局	中島教育長・岩男部長・牧野課長・合志課長補佐・中田主査・野口主査・ 前田・池田中央公民館長・高口社会教育指導員・村下指導員 10名				
欠席者(委員)		堂原 紀美子・正泉寺 秀人・木村 春英			3名	
<p>1 開 会:(司会) 合志課長補佐</p> <p>2 あいさつ: 中島教育長 通学宿泊体験研修は、かつて不登校の子どもたちを対象に実施されていた。それが今では形を変え、市内の小学生を対象に、集団での学習や野外活動、共同生活を経験することによって、自分の立場や役割を自覚すると共に、「自立」の精神を養うことを目的とする方向へと転換した。以前、通学宿泊体験研修の野外活動に講師として呼ばれて参加したことがあったが、子ども達は本当に楽しそうに活動していた。 また、先日、岩元 克雄 先生が講師を務めている「こうし」こども塾の開講式に出席したが、開講式時とは打って変わって子どもたちの姿勢がとても良くなっていた。そのような子どもたちの姿を見ていると、改めて子どもって良いなと感じた。 この後、事務局より今年度の事業実績報告や次年度の事業計画について説明があると思う。次年度以降の活動について、皆様のご助言をいただければと思う。</p> <p>3 議 題:(議事進行) 中島教育長 (1) 令和5年度事業実績報告について(1ページから18ページ参照): 前田より説明 (2) 令和5年度の収支決算見込みについて(19ページ参照): 前田より説明</p> <p>会 長) 前年度の繰越額が185,922円で、次年度への繰越額が46,764円ということであるが、この繰越額で次年度の自主事業の運営は賄えるのか。 事務局) 次年度は負担金を500,000円に引き上げて予算を計上している。 会 長) それならば問題ないが、希望額どおりに予算が認められるとも限らないため、その点は考慮しておく必要があるのではないか。 事務局) その点については、再度確認しておく。</p> <p>(3) 令和6年度事業計画について(20ページ参照): 前田より説明 会 長) 実施計画について、本市の行事や学校行事との兼ね合いを見ながらスケジュールを調整していくとのことだが、現段階で学校行事との被りは見受けられるか。 委 員) 本校の場合であるが、次年度は、土曜日に学校行事を入れないようにしているため、心配はないと思われる。 会 長) 事務局で改めて被りが無いか確認をお願いしたい。 また、次年度の事業実施は概ね土曜日の午前中ということで良いのか。 事務局) ミニ門松づくり教室のみ2日間で実施回数を午前・午後の計4回に増やしたいと考えている。 会 長) ミニ門松づくり教室の実施回数を2日間で土曜日の午前・午後の計4回に増やすということであるが、当選の枠はどの程度増えることになるのか。 事務局) 40名から80名に増えることになる。</p>						

=====

委員) 以前、「こうし」こども塾の開講式・閉講式に社会教育委員も参加していたし、案内があっていたと思うが、次年度は案内しないのか。

事務局) 以前は案内をしていたようだが、コロナ禍で一時的に案内を中断していた。次年度は案内をするようにしたいと考えている。

委員) 本市事業へ積極的に関わっていくための足掛かりとしたいので、次年度は案内をするようにしていただきたい。

(4) その他

4 閉会